

令和6年度の教育活動等に対する学校評価書

令和7年2月12日

学校法人大雄学園志太こども園長
学校法人大雄学園学校関係者評価委員長

内藤 朝雄
牧野 好洋

- 1 幼稚園の教育目標 心豊かな人間の育成
- 2 本年度の重点目標 たくましく なかよく
- 3 自己評価結果とそれに対する学校関係者評価結果

評価対象	評価項目	自己評価		学校関係者評価委員会	
		評価点	園の成果や課題、改善点	評価点	意見
教育成果	親や子どもは園での教育活動に満足している①	A	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの思いに寄り添いながら、教育活動を楽しく工夫して行ってきた。 ・子どもの園生活や活動での良い姿を保護者に伝えたり、日常のコミュニケーションを大事にして、信頼関係を深めてきた。 ・子どもが楽しいと思える保育を行い、保護者が子どもの様子から園の保育の実際が分かるよう、安心や期待される園を目指したい。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・私の息子も先生が大好きと言っている。先生は、全ての子ども達の名前を覚えてくれている。他の先生も、子ども達の名前を知ってくれている。 ・朝泣いて登園する子を、上手に話して部屋に連れて行ってくれる。一人一人の子どもに、丁寧に対応している。 ・子どもも親も先生達のことを信頼している。
	職員は親や子どもに信頼されている②				
教育課程	教育目標に沿った教育③	A	<ul style="list-style-type: none"> ・教育目標に向け、重点目標「たくましく なかよく」を生活の中に降ろし、年間・月・週・日計画を立て、子どもの意欲を大切にしたい。 ・保育教諭の資質・能力の向上が子どもを大切にしたい保育につながると考え、学年の子ども理解、保育実践、振り返りを大切に積み上げた。 ・行事で子どもが育つ良さを生かし、発達に適切な内容を今後も継続して考えていきたい。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・年度始めに、志太こども園を見せてもらった。子どもと先生の関わりが温かい様子を、どのクラスからも感じた。 ・志太こども園の先生達は、同じ目標に向かって保育や教育をしていることが分かった。そのため、保護者のアンケートの評価が高まっている。 ・園行事については、先生達の自己評価が高まっていることはいいことだ。
	一人一人を大切にし、発達年齢に応じた保育⑤				
	園行事⑩				
教育環境	保育室、園庭、遊具等、園での教育環境④	A	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者から、園庭の芝生や園舎がきれいだと生活し易いと言う声を聞く。 ・月1回の防災避難訓練と消火訓練を実施することが出来た。 ・防犯セキュリティーで来園者の確認を徹底した。 ・警察の指導の下、不審者対応訓練を行った。 ・園庭遊具などでの怪我が続いたので、遊具の正しい使い方指導や子どもの監視を、しっかりと行っていきたい。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・私も園庭を見たが、保護者からの園庭の芝生が良いという評価はいいことだ。 ・暑ければ日よけを作ってくれたり、子ども達の事を考えすぐに対応してくれているのは良い。 ・防災や防犯への対応が計画的になされている。 ・近隣からの苦情を受け防音壁を作ってくれたのは、地域としても有難い。志太こども園は、近所と緊密にやってくれている。 ・地域から子どもの元気な声がうれしく、心が癒されると言う声を聞いている。
	安全な環境について配慮⑧				
保護者対応	親や子どもに信頼されている②	A	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者との日々の会話や個別面談等、直接顔を合わせてのコミュニケーションを大切にできた。 ・メールでの園だよりやクラスだより等の送信、ホームページで、園での子どもの生活や活動の様子をたくさん伝えた。 ・子どものケガや体調不良などの保護者への連絡は、迅速に行い丁寧な保護者対応に努めた。今後も、保護者の誤解や不信を生まないようにしたい。 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・園のホームページには写真がたくさん載っていて嬉しい。行事の写真だけでなく、朝の様子や給食の様子なども掲載してくれている。 ・先生達は、保護者との会話や連絡を大事にしている。園だよりやクラスだよりなどでも、子ども達の様子を紹介している。 ・教育部のシールノートへのコメントが無くなったのは寂しい気がする。 ・保育部でノートが無くなり、担任からはバスTELで子どもの様子を伝えてくれる。しかし、その連絡内容がうまく伝わらないことがあった。
	子どもの様子を丁寧に伝えている⑥				
連携	家庭や地域と連携した教育活動を行っている⑦	B	<ul style="list-style-type: none"> ・しだっ子まつりや運動会では、親子の触れ合い活動を取り入れ、好評だった。 ・PTAボランティアによる園庭の冬芝種まきや、年2回の読み聞かせを行った。 ・今後、年長児が青島北小と青島東小に遊びに行く予定である。 ・青島北中生と園児の触れ合い活動を行った。 ・地元瀬古梅園に年長親子が梅狩りに行った。瀬戸川桜祭りや地区交流センター主催の「志太の郷まつり」に、園児が演技参加した。 ・今年度、園行事を幾つかやめたり変えたことへの保護者の不満が若干あった。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・行事の中で、親子の触れ合い活動を入れてくれ、好評だった。 ・志太町内会の「志太こども神輿」では、園の駐車場を借りて踊りを披露することができた。小学生が踊り、弟妹の園児が見てくれ、いい行事となった。 ・園児が桜祭りや交流センター祭りに参加して、地域と連携してくれている。 ・青島北小学校は、駿河台こども園が近いので交流しているが、これからは、志太こども園との交流も考えていきたい。 ・園の行事を変えたことについて、保護者への説明が十分でなかった。
食育	給食や栽培など、食育が適切に行われている⑨	A	<ul style="list-style-type: none"> ・季節に合わせ野菜の苗などを植え、水やり、収穫、そして給食で頂くなどを行うことが出来た。 ・栄養士や外部講師による食育指導は、年齢に応じた体験活動を取り入れながら実施し、子どもの食に対する関心が高まった。 ・給食を食べない子どもに無理に頑張らせる指導はしないよう、職員の共有理解の徹底を図った。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者も職員もこの項目の満足度が100%は素晴らしい。 ・私も給食を頂いた。麦飯、かぼちゃと小豆の煮物、味噌汁だったが素材の味が良く、おいしかった。 ・離乳食について、よく考えてメニューを立てている。 ・自園給食、食育活動、季節に合わせた野菜作りなどの取り組みが充実している。

評価点 A 十分に成果があった B 成果があった C 少し成果があった D 成果がなかった